

# 国際・多文化インターンシップ —中国での調査を終えて—

「中国最大の経済都市上海でのインターンシップ」

池田 遥(Ikeda Haruka)



<研修期間>

2018年8月30日～9月4日

<派遣先国・地域、都市名>

中国・上海

<企業名(業種)>

上海天思利投資有限公司(日系メディア)

<業務内容>

主にデスクワーク、上海在住の日本人向けフリーペーパーの記事作成、記事の校正、フリーペーパーに記載する広告の翻訳(中国語→日本語、日本語→中国語)

<新たに気付いたこと>

編集の仕事では常にアンテナを張って“今”の情報を捉え発信することが求められただけでなく、オフィス内では中国語や日本語が飛び交う刺激的な現場で働くことが出来ました。さらには既に世の中にあるモノや情報に関し、切り口を変えて新たな視点から捉え直して今まで関心のなかった人に届けると言う“編集”の楽しさも見えてきました。

「お客様の気持ちを最優先に」

佐藤 麻衣奈(Sato Maina)

<研修期間>

2018年8月31日～9月4日

<派遣先国・地域、都市名>

中国・上海

<企業名(業種)>

日中平和観光株式会社上海事務所(旅行社)

<業務内容>

新錦江大酒店周辺のマップ作成、花園飯店見学、企業見学で来る日本人学生団体の宿泊代の支払、虹橋空港にて日本人のお客様のお出迎え等

<新たに気付いたこと>

お客様一人ひとり求めるものが違うため、常に雰囲気や感覚でお客様が何を求めているのかを察し、置かれている状況の中で最善を尽くすこと、更にはお客様に寄り添うことが最も大切だと気がつきました。



「編集者という仕事の大変さ」

竹嶋 明日香(Takeshima Asuka)

<研修期間>

2018年8月31日～9月4日

<派遣先国・地域、都市名>

中国・上海

<企業名(業種)>

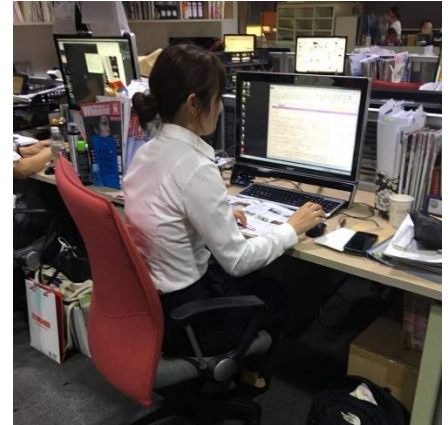
上海天思利有限公司(日系メディア)

<業務内容>

記事の校正、online 記事作成、特集考案、データ編集・入力、記事翻訳作業

<新たに気付いたこと>

編集社は締め切りが命で、読者を楽しませる特集を考える大変さを痛感しました。忙しさの中でも、自分の仕事を淡々とこなすだけでなく、コミュニケーションを取ることで仕事の効率化が図れることを身に沁みて学ぶことができました。



「実践を通じ、将来への意欲を培う」

田部 優美(Tabe Yumi)

<研修期間>

2018年8月31日～9月4日

<派遣先国・地域、都市名>

中国・上海

<企業名(業種)>

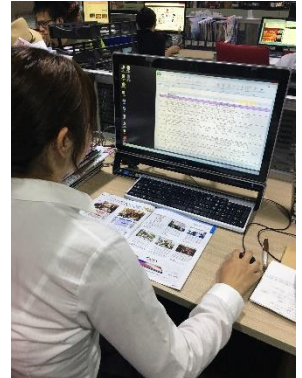
上海天思利有限公司(日系メディア)

<業務内容>

記事構成、特集ページのテーマ考案、翻訳、広告タイトルの考案、記事作成等

<新たに気付いたこと>

日本語と中国語が飛び交うオフィスで働くことは、とても新鮮でした。今回の実習を経験したことで、自分の夢や就職活動に対してより前向きに活動できるようになりました。



「旅行社の業務を学ぶ」

遠山 晴花(Toyama Haruka)

<研修期間>

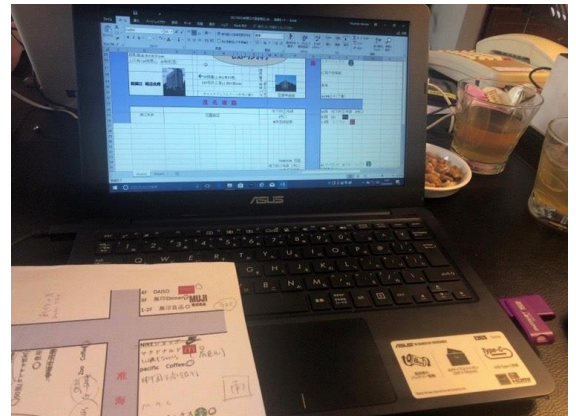
2018年8月31日～9月4日

<派遣先国・地域、都市名>

中国・上海

<企業名(業種)>

日中平和観光株式会社上海事務所(旅行社)



<業務内容>

お客様へ高速鉄道のチケットを手渡すための空港出待ち、留学生の宿舍料金の支払い、ホテルへお土産の引き取り。以上の外回り業務の他、日本人向けのホテル周辺マップの作成(実際に日本人の旅行客に使っていただいた)。

<新たに気付いたこと>

何よりもアルバイトではなく社会人としての責任の重さを強く感じた。また、どんな時もお客様に寄り添い、お客様目線であることが旅行社にとって大切だと気付いただけでなく、留学やインターンシップの手配なども旅行会社の仕事であることを知った。

「インターンシップから考える自分の将来像」

細井 瞭(Hosoi Ryo)

<研修期間>

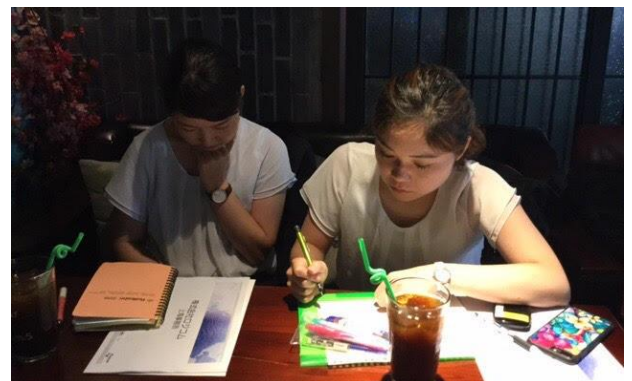
2018年8月30日～9月4日

<派遣先国・地域、都市名>

中国・上海

<企業名(業種)>

アルプス物流(上海)(物流)



<業務内容>

営業同行、デスクワーク

<新たに気付いたこと>

3日間で5社の営業に同行した。その中で、相手のニーズに応え、納得してもらえる解決策を提案するには、知識に頼らず自分の頭で考える力が必要だと学んだ。また、その力が働くうえで非常に重要であることを知った。そのことを就活前に知ることが出来たのは私にとって大きな収穫だった。

<研修期間>

2018年8月30日～9月4日

<派遣先国・地域、都市名>

中国・上海

<企業名(業種)>

アルプス物流(上海)(物流)



<業務内容>

商談への同行(企業から契約を受注することの大変さとその意味の重さを学ぶ)、報告書作成(ロジカルシンキングの応用)

<新たに気付いたこと>

インターンシップを通して、多くの日系企業との商談に同行させていただくことができました。その中で、取引を行う際は、人脈も重要なポイントであることを知り、仕事をする上で、人と人とのつながりは大切にしていけるべきであることを社会に出る前に学ぶことができました。